



新函館北斗 市街遠く周辺閑散



北海道新幹線の開業から26日、4年を迎えた。終着前の終着駅だった新青森駅の新函館北斗駅前が閑散。周辺には新しい街が広がる。開業時に「原野」の

新旧終着駅に明暗

開業4年

空室地が広がる新函館北斗駅前。周辺には病院や住宅が張り付く新青森駅周辺。違いは一目瞭然だ。(小森隆雄撮影、本報取材)

新青森 病院建設機に発展

26日の新函館北斗駅前。観光で訪れた東京都の高校3年生二野宮未希(みき)さん(18)は「駅前ががらんといて驚いた。列車の待ち時間をここで過せばいいのかもしれない」と話した。駅前には地元で約200店舗の商業施設が約40億円で整備中。6月に2軒目のホテルが開業するが、函館市中心部から約20分離れた立地が足かせとなり、現在約4割の2・3割が未売出だ。駅前の北斗市観光交流センター別館「はく」は「はく」は「はく」は「はく」

【岩見沢】購入額に15%の上乗せがつく「岩見沢プレミアム建設券」の申し込み受け付けが、4月6日(13日)に行われる。昨年は発売開始から4日間で売り切れたため、今年は昨年より2000口多い1万8000口を用意。抽選制を導入し、4月と6月の2回に分けて受け付ける。岩見沢商工会議所、いわみさわ商工会、岩見沢建設

【岩見沢】購入額に15%の上乗せがつく「岩見沢プレミアム建設券」の申し込み受け付けが、4月6日(13日)に行われる。昨年は発売開始から4日間で売り切れたため、今年は昨年より2000口多い1万8000口を用意。抽選制を導入し、4月と6月の2回に分けて受け付ける。岩見沢商工会議所、いわみさわ商工会、岩見沢建設

新型コロナウイルスの感染拡大で、空知管内の葬儀でも葬儀の規模縮小、主要のキャンセルなどの影響が出ている。不特定多数の人の出入りを避けるため、葬儀場によっては「家族葬」を勧めている。葬儀に花を添える生花店では注文が減少している。葬儀に花を添える生花店では注文が減少している。葬儀に花を添える生花店では注文が減少している。

道内ホテル 休業手当が経営圧迫 助成上限「引き上げを」 新型コロナウイルス感染拡大の影響で従業員を休ませて休業手当を出した企業に国が支給する「雇用調整助成金」に対し、宿泊客が激減している道内のホテルでは、休業させる従業員が多く、国の助成金だけでは、ホテルの持ち出しが1日数十万円に上るとも、経営を圧迫しているためだ。

「次の目標へ準備を」 小池都知事 合意を歓迎 札幌市内のホテル関係者からは「必要な書類が多い」「手続きが複雑すぎる」などの声も。北海道観光振興機構は24日、国に対し、手続きの簡素化や助成上限額の引き上げを求める要望書を提出している。

「プレミアム建設券」今年も抽選で 岩見沢の実行委 人気受け200口増加 6日から受け付け 協会をつくる実行委が発行し、住宅の新築や増築、改装などに使用できる。1口5万円で、5万7500円分が購入可能。岩見沢市民のみ購入でき、利用は実行委の承認を受けた市内業者の工事に限られる。購入は1世帯20口が限度。4月の申し込みは、15日(6月30日)の着工分が対象。希望者は見積額などを記した申込書を実行委2・3445(5)へ(勝間田翔)

東京五輪 1年程度延期で一致 多くの団体 望んだ日程 練習環境の改善期待 会場確保に課題 大規模な大会の開催が延期されると、練習環境の改善が期待される。一方で、会場確保に課題がある。大会の開催が延期されると、練習環境の改善が期待される。

最終段階また「試験」 盗作騒動、経費膨張、マラソン札幌変更 パナソニックの競歩選手が盗作騒動を起こした。経費膨張も問題視されている。マラソン札幌変更も議論されている。